

人への健康被害

2-1

番号	物質名	主な用途先	性質	人への健康被害													その他の健康被害						
				頭痛	吐き気	発汗	貧血	めまい	皮膚疾患	胃腸障害	腎臓障害	肝臓障害	言語障害	意識障害	麻痺	麻酔		けいれん	腹痛	肺障害	便秘	内出血	発ガン性
1	カドミウム	電気めっき、顔料、合成樹脂安定剤など	一部化合物は水溶性		○																		骨軟化(骨が軟らかくなってしまう症状)致死量1250mg/人
2	全シアン	金属の表面処理、電気めっきなど	水によく溶ける																				細胞の酸素を不足させ呼吸困難を生じる。致死量28mg/人
3	有機リン	殺虫剤、触媒など	人工物質で難水溶性	○	○	○																	
4	鉛	蓄電池電極、顔料など	一部化合物は水溶性	○	○		○																
5	六価クロム	金属仕上げ、めっきなど	大部分の化合物が水溶性								○	○	○										呼吸障害、鼻中穿孔(びちゅうせんこう：鼻の内部に穴が開いてしまう症状)致死量205mg/人
6	砒素	触媒、脱硫剤など	自然界に広く存在、一部化合物は水溶性								○	○											体重減少 皮膚の色素沈着(シミができる)致死量1100mg/人
7	総水銀	温度計、乾電池、電極、水銀灯、義歯など	自然界に存在、一部化合物は水溶性										○	○									中枢神経障害、視野狭窄(しやきょうさく：視野が狭くなる症状)致死量500mg/人
8	アルキル水銀	農薬など	人工物質が主体で水溶性										○	○									神経および脳障害
9	PCB	トランス、コンデンサーなど	人工物質で難水溶性																				色素沈着(シミができる)全身倦怠感(けんたいかん：だるさ)
10	銅	電線、铸件など	自然界に多く存在、一部化合物は水溶性																				
11	ジクロロメタン	溶剤、冷媒など	人工物質で難水性																				
12	四塩化炭素	フロンガス製造、溶剤、消火剤など	人工物質で難水溶性	○	○						○	○	○										
13	シス-1,2-ジクロロエタン	合成樹脂原料、溶剤、洗浄剤など	人工物質で難水溶性	○	○																		
14	1,1-ジクロロエチレン	合成樹脂原料	人工物質で難水溶性	○																			神経衰弱(体がよわり疲れやすくなる)

